

パブリックコメントの意見と回答一覧

提出4名17件（募集の趣旨（計画内容）とは直接関係のない意見については業務の参考とさせていただきます）

意見番号	意見	回答	計画修正の有無	担当課
1	パブリックコメントの広報をもっと広く、特に子育て世代へ強く行い、パブリックコメント用に概要版も作成して欲しい。	素案4ページのとおり、本計画は子育て世代だけでなく、幅広い世代からご意見をいただくため、町内回覧及びホームページにより広報を行いました。今後、町広報紙での広報や町立施設等での閲覧を検討いたします。 パブリックコメントは計画全体への意見募集のため、素案全文で掲載しております。	無	健康福祉課
2	16ページ2号認定者の文中「令和3年度までは実績値が見込み量及び確保方策を上回っていましたが」が間違っている。	ご指摘のとおりのため、「令和3年度までは実績値が確保方策を上回っていましたが」に訂正いたしました。	有	健康福祉課
3	幼稚園を3年保育にして欲しい。	町立幼稚園の3年保育については、床面積・敷地面積等の関係のため土地の取得から行う必要があります。また、給食に関する人員についても増員が必要となるため、ニーズと町の財政負担等を考慮し状況を見ながら検討してまいります。	無	教育委員会
4	町内に認定こども園を設置して欲しい。	町立幼稚園の認定こども園移行については、床面積・敷地面積等の関係のため土地の取得から行う必要があります。また、給食に関する人員・設備についても増員・増築が必要となるため、ニーズと町の財政負担等を考慮し状況を見ながら検討してまいります。 私立保育所の認定こども園移行については、保育が必要な子の受入を最優先課題としているため、移行は困難な状況です。	無	教育委員会 健康福祉課

5	保育士確保を行い、保育所入所可能人数を増やして欲しい。	<p>入所希望の方が全員入所できない場合は、保育所は「保護者が就労等により日中家庭で保育できない子を保護者にかわって育成する児童福祉施設」のため、就労等保育の必要性の高い子から優先して入所いただいております。</p> <p>保育ニーズを満たせるように保育士確保対策として、素案55ページに記載のとおり保育士就職支援事業・大学訪問・保育士の子の最優先入所等を実施しております。合わせて、継続就労支援としてICT化・保育体制強化事業にも取り組んでおります。</p> <p>今後も保育士が就業しやすい環境づくりに努め、人材の確保に取り組むとともに、入所可能人数の確保に努めます。</p>	無	健康福祉課
6	保育の質の向上について取り組んで欲しい。	<p>素案79ページのとおり、岡山県実施の研修会等の受講の推進、保育所支援事業等を実施することにより、今後も質の高い教育・保育の提供のため人材育成を支援します。また、保育人材の確保にも取り組んでまいります。</p>	無	健康福祉課
7	<p>特別価格で利用できる「産後ドゥーラサービス」を導入して欲しい。</p> <p>※産後ドゥーラ：出産後の妊婦・子に対して家事や育児等を行う民間資格</p>	<p>素案42・72ページのとおり、産後ケア事業を実施し費用助成を行っています。また、75ページファミリー・サポート・センター事業の利用も可能です。</p> <p>家事・子育て等に対して不安・負担を抱える妊産婦・子育て世帯については74ページのとおり子育て世帯訪問支援事業により家事・育児サポート、子育て等に関する不安や悩みの傾聴・相談等を実施予定です。</p>	無	健康福祉課
8	虐待予防のため無料の育児サポート事業やボランティアの育成をして欲しい。	<p>虐待対策について素案45ページのとおり「里庄町こども家庭センター」の保健師や子ども家庭支援員を中心に関係機関と連携し、発生子予防・早期発見・対策を行います。必要に応じて73ページ子育て短期支援事業、74ページ子育て世帯訪問支援事業や、77ページ乳児等通園支援事業等の利用につなげます。いずれの事業も対象者の心身の不調や子育ての不安感等により、虐待を予防するために措置対象となった場合、利用料の減免等を検討いたします。</p>	無	健康福祉課

9	無料の育児サポートを地域でして欲しい。地域のお年寄りに子どもをみて欲しい。	素案53・54ページのとおり地域のサポートとして、げんキッズでのボランティアや愛育委員のご協力をいただいています。66ページのとおり、登下校中の子どもを見守る防犯パトロールのご協力もいただいております。今後も、地域・ボランティアの方ご協力をいただきながら、子育て世帯を見守っていただける取組を継続していきます。子どもの安全確保・責任の所在等の関係から無償での預かりは非常に困難ですが、育児サポート事業として、74ページ地域子育て支援拠点子育て広場「げんキッズ」、有償ですが75ページファミリー・サポート・センター事業、76ページ「げんキッズ」一時預かり事業、77ページ乳児等通園支援事業がございます。	無	教育委員会 健康福祉課
10	無料の離乳食試食会（調理）を定期的開催し、食事の用意の負担軽減、味付け等を見直すきっかけにしたい。	素案47ページのとおり離乳食については乳幼児健康診査での栄養指導や子育て教室・訪問にて栄養士等が指導を行っています。また、げんキッズで持参いただいた離乳食を栄養士が確認し助言する事業も実施しています。	無	健康福祉課
11	放課後児童クラブを土曜日にも開所して欲しい。	放課後児童クラブについては各クラブの利用児童の保護者により自主的に運営されておりますが、月1回実施している土曜開所時は利用人数が少なく平日のニーズが高いため、平日の受入を最優先としております。今後のニーズ等を勘案し検討いたします。	無	教育委員会
12	土日祝もげんキッズを開設するか、場所を貸出し民間支援ボランティアに委託して欲しい。	素案53ページ等のとおり、げんキッズは「地域子育て支援支援拠点」として乳幼児のいる子育て中の親子の交流や保育士（有資格者）等による育児相談、情報提供等を実施し、ボランティア（地域）による支え合い等を目的に開設しています。場所の貸出し・委託については事業目的と安全管理上の問題から考えておりません。人員確保やボランティアの方の負担の関係上、土日祝の常設は困難ですが、年数回、土日祝でのイベント開催等を今後も継続して実施予定です。	無	健康福祉課
13	新たに土日祝に使用可能な屋内の親子の遊び場を整備して欲しい。	町内の土日祝利用可能な町立施設としては、図書館・中央公民館・東公民館（祝日は休館）・西公民館（仁科会館）がございます。図書館では毎月第2日曜日に絵本の読み聞かせの「おはなし会」を開催し、土曜日等に年3回おたのしみ会などイベントも実施しています。また、小さいお子さんと利用できる「おはなしの部屋」も用意しております。	無	教育委員会 健康福祉課

14	休日保育事業を実施して欲しい。	町内保育所については、保育が必要な子の通常の受入を最優先課題としているため、実施は困難な状況です。	無	健康福祉課
15	タクシーチケットの予算を産後ケアや一時預かりの負担金にまわして欲しい。	素案62ページの子育て世帯応援タクシー料金助成事業については、交通弱者に位置づけられる妊婦や乳幼児の保護者等にとっては必要不可欠な制度であると考えています。自家用車を運転できないときでも安心して移動できるよう、利用状況や町の財政負担額等も勘案したうえで事業を進めたいと考えます。	無	企画商工課
16	「多胎家庭」も「ひとり親」「発達障がい」等と同様に物理的・経済的サポートが必要である。	素案51・52・63・64ページ等のおり子どもの人数に関わらずサポートが必要な世帯については、個々の状況に応じて必要な支援を行ってまいります。	無	健康福祉課
17	子育て支援事業にどのようなものがあり、どこに相談すればいいのか周知して欲しい。	子育て支援事業等については計画に担当課等を記載しております。当計画の概要版にも担当課を記載し4月に保育所・幼稚園・小学校や庁舎等で配布予定です。計画・概要版についてはホームページに掲載いたします。また、当計画についてのチラシを同時期に各戸配布予定です。 計画とは別に、子育てに関する行政サービスや相談窓口などを掲載した冊子を令和7年度から配布予定です。また、ホームページや子育てアプリ等の情報の充実を行ってまいります。	無	健康福祉課